

岐阜県教育委員会 様

不破高等学校長

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 不破高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年7月5日(火) 10:00~11:00
- 3 開催場所 不破高等学校ガイダンス室
- 4 参加者

会長	竹内 治彦	岐阜協立大学学長
副会長	和田 満	垂井町教育委員会教育長
委員	中川 敏之	関ヶ原町教育委員会教育長
	長谷川 妙子	関ヶ原町教育委員
	星野 伸子	不破中学校教頭 (校長代理)
	小川 美紀子	宮代こども園園長
	吉田 茂喜	特別養護老人ホームいぶき苑施設長
	中村 美幸	地域住民代表(垂井町)
	高木 淳一	PTA会長
	高木 佐知子	地域住民代表(大垣市) (欠席)
オブザーバー	富田 栄次	垂井町議会議長
	太田 佳祐	垂井町議会議員
	鉄井 宣人	NPO法人 泉京・垂井
	廣瀬 みどり	垂井町食生活改善協議会
	多和田 恵子	垂井町バドミントンスポーツ少年団
学校側	高木 岳	校長
	早野 宏樹	教頭
	竹中 淳二	事務長
	臼井 澄人	教務部長
	鈴木 孝慈	生徒支援部長
	岩田 眞和	進路支援部長

5 会議の概要（協議事項）

（1）教育指導の重点及び学校経営計画について

意見1：過去2年、新型コロナウイルスのため途絶えている小中18校の連携協議会を設置して対面での交流をし、読み聞かせや読書等を用い学力の向上を試みているので、本校も関わっていけるとよい。

意見2：年度末に本協議会に関する評価の依頼が来るが、内容には保護者との連携や進路指導の内容について等多々あるものの情報がないため評価が困難である。今回のように集合型の会議で説明がある方が分かり易く大切だ。

意見3：本校の生徒として頑張っている姿勢が素敵だが不破郡の中学生にどのくらい届くのか？近くに本校のような素敵な学校があるのに、上手くPRがされていないので違う地区の学校に行きたい等の風潮があるのがもったいない。

意見4：単位制は、生徒が自ら授業を選ぶため、意欲も湧き、選ぶことで責任が出てくるため、よいシステムだ。

意見5：インターンシップ等で子どもと本校生徒との交流により、触れ合う楽しみが生まれ、本校の生徒への親近感が育まれている。なかなかコロナ禍以前の様に実施することは難しいが、少しずつでも回復していけたらよい。

意見6：南宮大社を通じて故郷を学ぶことが自信や誇りにつながっているのではないか。

意見7：生徒には高校3年間の生活の中でもっと部活動やボランティア活動等に目を向けてほしい。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。
感染対策を講じながら、可能な限り本校の取組を公開し、委員から意見等を求めたい。